

日本臨床スポーツ医学会 平成 24 年度 第 2 回理事会議事録（要旨）

開催日時：平成 25 年 5 月 18 日（土） 16:00～18:00

開催場所：八重洲富士屋ホテル 3 階「けやき」

出席者：【理事】 福林 徹、大久保衛、河野一郎、坂本静男、谷 諭、帖佐悦男、
飛松好子、馬場礼三、藤本繁夫、増島 篤、松本秀男、水田博志、
武者春樹、宗田 大、目崎 登、安井利一、吉矢晋一、渡會公治
【事務局】 武藤圭子、綱島弘明、寺川友季子

欠席者：【理事】 浅井利夫、川原 貴、黒坂昌弘、藤 哲、山澤文裕

（敬称略、50音順）

— 議 事 —

I. 理事長挨拶

福林 徹 理事長より挨拶があった。

II. 各委員会報告及び審議事項

1. 学会員数／会計中間報告

1) 下記の通り平成 25 年 5 月 13 日現在の学会員数が報告された。

会員種別	平成24年9月30日 学会員数	新入会者	退会者	退会(物故)	平成25年5月13日現在
名誉会員	28			1	27
会員	2,347	105	40	4	2,409
准会員	1,063	133	17		1,179
購読会員	7	2			9
合計	3,445	240	57	5	3,623

2) 平成 24 年度の会計中間報告がされた。1 月末に発行の学会誌 21 巻 1 号の発行費が前年度 20 巻 1 号に比べ 140 万円程増額した理由は、発行部数とページ数(論文数)が増えたためとの説明があり、了承された。

2. 選挙管理委員会

増島 篤 理事より理事選挙の日程および公募人数について説明があった。産婦人科領域の目崎 登 理事および小児科領域の浅井利夫 理事が定年の他、整形外科領域の藤哲 理事が理事継続の辞退をされたため、3 名の欠員がでることを確認した。法人化を来年に控え、極力現状維持として理事がゼロとなる産婦人科領域のみ 1 名の理事を選出する選挙を行う提案がされ、意見が交わされ、承認された。

斎藤 明義 監事についても今期で任期満了となるが、監事については内規に従い、理

事2名の推挙により次回の理事会で承認を得るべく総務委員会で進める。新理事選出について6月に学会ホームページで公示する。

3. 学術委員会

1) 2013年公開シンポジウム開催報告

平成25年1月12日(土)に開催し、約100名の参加があった旨が報告された。

2) 2014年公開シンポジウム開催について

担当: 赤間高雄 内科部会長

日時: 2014年2月1日(土)

会場: 東京ステーションコンファレンス サピアタワー5階「503」

テーマ: 「日本がめざすアンチ・ドーピング」

※2015年公開シンポジウムの担当は小児科部会の予定

3) 第9回学生のためのスポーツ医学セミナー開催について

担当: 宗田大 理事

日時: 2013年10月5日(土) 14:00~18:00

場所: 東京医科歯科大学(M・Dタワー2階鈴木章夫講堂)

プログラム:

スポーツ外傷・障害における歯科治療の重要性と高圧酸素治療の治療効果

スポーツ選手をいかにサポートするかーアスレチックケアとメディカルサポートー

チームドクターの果たすべき役割とは

スポーツ選手の怪我との戦い いかにケガを乗り越えてきたか

※第10回学生のためのスポーツ医学セミナー(2014年)は、札幌医科大学

(山下敏彦先生)に依頼予定

4) 第3回チームドクター&トレーナーミーティング開催について

日時: 2013年10月24日(木)

場所: ホテルニューオータニ熊本 3階「鳳凰の間」

※第4回チームドクター&トレーナーミーティングは、2014年10月31日(金)

国立スポーツ科学センターで開催予定

4. 編集委員会

増島篤 理事より現在の投稿状況が報告された。一般投稿論文数が増えるに従い、学会誌の資質を維持するために不採用が増えていることを確認した。

原稿依頼について編集委員会で検討し、今年度以降、第24回学術集会からは教育講演は「総説」形式で寄稿していただき、シンポジウムおよびパネルディスカッションに関しては、学術集会会長、理事長と編集委員長が相談のうえ、いくつかテーマを絞り、そのセ

ッションについては演者全員に寄稿していただき学会誌へ掲載していくことに決まった。

投稿論文数の増加に伴い、新編集委員として整形外科領域の酒井宏哉先生、内科領域の石田浩之先生が指名され、承認された。また、小松 裕先生は衆議院議員になられたため編集委員辞退の希望があり受理された。

5. 法人化委員会

松本秀男 理事より定款案および規則、法人化後の理事、代議員の選出日程について資料に基づき説明があった。また、法人化と日本医学会加盟に向けて利益相反委員会を設置することが提案され、了承された。以下は今後の検討事項。

- ・ 「会員資格及び会費等に関する規則」の第2章第5条の資格一覧に、現在の准会員入会資格基準と同様に、「6. 大学院生・大学院修了者」を追加する。
- ・ 渡會公治 理事より学術集会発表者のための「単年度会員」が提案され、意見が交わされた。法人化に合せ総務委員会と事務局で検討する。
- ・ 「役員の選任に関する規則」の第2章第3条の「理事2名または代議員5名」の後に（本人は含まないこと）の文言追記を検討する。
- ・ 定款 第6章第36条2 「議事録に記名押印または電子署名する」を「記名または押印または電子署名」では法的に問題があるか確認する。

6. 学術集会について

1) 第23回学術集会開催報告

平成24年11月3日(土)、4日(日)に新横浜プリンスホテルにて開催し、1,700名を超える参加があった旨報告された。

2) 第24回学術集会開催について

会 長：水田 博志 理事

会 期：平成25年10月25日(金)・26日(土)

会 場：市民会館崇城大学ホール、熊本市国際交流会館

テーマ：子どもの未来を支えるスポーツ医学

3) 第25回学術集会開催について

会 長：川原 貴 理事

会 期：平成26年11月1日(土)・2日(日)※予定

会 場：国立スポーツ科学センター※予定

4) 第26回学術集会開催について

会 長：吉矢晋一 理事

会 期：平成27年11月7日(土)・8日(日)

会 場：神戸国際会議場

Ⅲ. 審議事項

1. 日本医学会加盟申請結果、評議員選出他について

日本医学会への加盟が承認された。それに伴い、評議員、連絡委員、医学用語委員等を選出し、日本医学会へ回答書を提出した旨が報告された。

2. 日本医学会だよりの掲載依頼について

学会誌への掲載依頼があり、本学会誌への掲載が承認された。

3. 日本医師会医学賞ならびに医学研究奨励賞他について

日本医師会より、平成 25 年度「日本医師会医学賞」ならびに「日本医師会医学研究奨励賞」候補の推薦依頼があり、本学会ホームページへの掲載が承認された。

日本医師会ならびに日本医学会より、「平成 25 年度 医学生、研修医等をサポートするための会」の周知依頼があり、本学会ホームページへの掲載が承認された。

4. 日本整形外科学会学術総会シンポジウム・パネルディスカッションについて

「第 86 回日本整形外科学会学術総会」シンポジウム・パネルディスカッションについて、下記 2 案が採用された。

- ・ パネルディスカッション 13:「学校体育でのスポーツ外傷予防に向けての取り組み」
- ・ パネルディスカッション 15:「サッカーにおける外傷の予防と治療」

下記の通り、「第 87 回日本整形外科学会学術総会」シンポジウム・パネルディスカッション案を提出した。

- ・ スポーツ復帰への(最低)必要条件
- ・ トップスポーツ選手のケアと健康管理

5. 後援名義使用許可報告

株式会社読売・日本テレビ文化センター「ロコモ対策講座」および第 24 回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会からの後援名義使用許可願について名義使用を許可した旨が報告された。

6. 次回の理事会日程について

日 時: 平成 25 年 10 月 24 日(木) 15:00～17:00

場 所: 熊本ホテルキャッスル 地下「花菖蒲 B」にて開催予定